



民児連

はこだて

函館市民生児童委員連合会広報委員会

退任民生委員児童委員感謝状贈呈式 ならびに委嘱状伝達式



令和4年民生委員・児童委員の
一斉改選に伴い、11月末まで
の新旧委員の引継ぎを終えて、
令和4年度退任民生委員・児童
委員感謝状贈呈式ならびに委嘱
状伝達式が、令和4年12月1日
(木)14時から、函館市芸術ホール
ハーモニー五稜郭にて開催され
ました。

はじめに工藤函館市長より、
永年にわたり地域福祉の向上に
尽力された退任者120名に厚
生労働大臣感謝状及び函館市長
感謝状が、22名の代表者一人一
人に感謝の気持ちを添えて贈ら
れました。

つづいて新任・再任の民生委
員・児童委員687名の委嘱状
が各方面の代表者に伝達されま
した。

その後、工藤函館市長および
浜野函館市議会議長より御挨拶
を頂戴し、退任者へのこれまでの
感謝と慰労の気持ちを述べら
れ、また新たに委嘱となった
方々には、それぞれの地域で健
康に留意されて、一番身近な相
談相手として無理なく委員活動
をして頂きたいと励ましの言葉
をいただきました。

(広報委員 岩山 勝則)

函館市民生児童委員連合会新執行体制

会 長 (1)

船 橋 優 子 (第1方面民児協会長)

副 会 長 (5)

中 村 啓 子 (第3方面民児協会長) 三 浦 由 貴 子 (第7方面民児協会長) 丹 内 論 (第17方面民児協会長) 数 又 紀 和 子 (第21方面民児協会長) 木 村 一 雄 (第24方面民児協会長)

監 事 (3)

長谷川 菊 代 (第2方面民児協委員) 相 馬 良 二 (第8方面民児協委員) 本 間 紀 子 (第29方面民児協委員)

企 画 委 員 会

委 員 長 木 村 一 雄 (第24方面民児協会長)
副 委 員 長 岩 山 勝 則 (第9方面民児協会長)

広 報 委 員 会

委 員 長 中 村 啓 子 (第3方面民児協会長)
副 委 員 長 稲 村 耕 三 (第30方面民児協会長)

第 1 ブ ロ ッ ク

部 会 長 佐 藤 不二子 (第2方面民児協会長)
副 部 会 長 梅 崎 由 樹 子 (第2方面民児協副会長)

第 2 ブ ロ ッ ク

部 会 長 岩 山 勝 則 (第9方面民児協会長)
副 部 会 長 保 坂 昌 史 (第7方面民児協副会長)

第 3 ブ ロ ッ ク

部 会 長 武 田 忠 夫 (第16方面民児協会長)
副 部 会 長 佐 々 木 奈 穂 子 (第12方面民児協会長)

第 4 ブ ロ ッ ク

部 会 長 佐 藤 やよ子 (第19方面民児協会長)
副 部 会 長 竹 浪 幸 美 (第30方面民児協副会長)

第 5 ブ ロ ッ ク

部 会 長 山 田 幸 光 (第25方面民児協会長)
副 部 会 長 檜 山 訂 (第25方面民児協副会長)

第 6 ブ ロ ッ ク

部 会 長 佐 々 木 昌 子 (第29方面民児協会長)
副 部 会 長 植 野 範 子 (第26方面民児協会長)



高 齢 者 福 祉 部 会

部 会 長 三 田 信 宙 (第20方面民児協会長)
副 部 会 長 蔦 秀 子 (第27方面民児協会長)

障 がい 者 福 祉 部 会

部 会 長 大 瀨 ふさ子 (第13方面民児協会長)
副 部 会 長 野 刈 博 子 (第20方面民児協副会長)

生 活 福 祉 部 会

部 会 長 永 澤 和 枝 (第5方面民児協会長)
副 部 会 長 梅 田 史 恵 (第6方面民児協副会長)

家 庭 児 童 福 祉 部 会

部 会 長 中 村 ひでの (第4方面民児協会長)
副 部 会 長 酒 井 道 子 (第6方面民児協会長)

事 務 局

事 務 局 長 谷 孝 嗣
事 務 局 員 上 杉 昭 子

(民児連事務局)



あいきつ

函館市民生児童委員連合会 会長 船橋優子

令和4年12月、一斉改選に伴う役員改選により函館市民生児童委員連合会会長に就任し、3期目となります。

また、民生児童委員のなり手不足の中、ご尽力下さいました各町会推選準備委員会の皆様方に、深く感謝申し上げます。

2020年、未曾有の新型コロナウイルス感染症の出現により、世の中は急速に一変しました。

コロナ感染症の広がりには、人々の積み重ねて来た、かけがえの無い命や物を無にし、不安や恐怖、怒り等、負の連鎖です。

民生児童委員の活動にも、大きな影響を及ぼしました。地域住民への訪問活動、定例会、研修会、子供達の成長を見守る入学式や、卒業式等の中止や延期、人数制限を余儀なくされ、人と人のコミュニケーションの場を失い、とても残念でなりませんでした。

特に新人委員の活動への不安な気持ちを考えて、何とかしなければと云う思いで一杯になります。

民生児童委員は、地域の最も身近

な相談相手であり、関係機関へつなぐパイプ役でもあります。

今や住民が抱える生活課題や福祉課題は、複雑多岐に渡ります。

コロナ感染症により、在宅が増え児童虐待やひきこもり、8050問題、貧困、若者の離職等々、複合的課題を抱えている人も少なくありません。

今だからこそ私達は、原点に戻り、地域住民に伝えなければなりません。新しい活動や研修会のあり方を工夫しながら、自己研鑽に務め、歩みを止めずに一丸となって前に進み、地域共生社会を目指して参りたいと考えております。

5名の副会長、事務局共々努力して参りますので、民児協会長、副会長、各委員の皆様方の、一層のご理解とご協力を、お願い致します。

コロナ感染症の収束は、まだ見えてはおりませんが、令和5年度のレストランにいたり、安心・安全な街づくりを目指して参りますので、行政・関係機関の皆様方の温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

全国大会に参加して

第1方面民児協 主任児童委員 濱中公也

10月19日水曜日、快晴の名古屋国際会議場にて、「第91回令和4年度全国民生委員児童委員大会」が開催され、函館から7名で参加してまいりました。



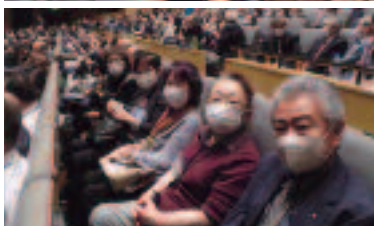
オープニングでは「名古屋おもてなし武将隊」が全国約2600人（全道118人）の民生児童委員を迎えてくれました。

式典は開会挨拶、得能金市全民連会長の式辞に続き主催者挨拶として、加藤勝信厚生労働大臣、大村秀章愛知県知事からはジブリパークの案内があり、河村たかし名古屋市長の名古屋弁炸裂によるユーモア溢れるお話がありました。

全国民生委員児童委員連合会会長表彰の後、カレーハウスCoCo壱番屋の創業者である宗次徳二様による「みんなの幸せのために〜人に寄り添い助け合う社会〜」と題して特別講演がありました。

そして、全民連寺田晃副会長により五つの大会宣言が採択され、エンディングアトラクションとして、「にっぽんど真ん中祭り」出演チームの演舞があり、「もーやっこ！」の掛け声で会場全体の盛り上がりの中で式典が終わりました。

本大会開催にあたり、コロナ禍での多くのご苦勞を乗り越えて素晴らしい大会を成功させた愛知県民児連・名古屋市民児連の皆様にご敬意を表し、地域住民に寄り添いながら誰もが安全で安心して暮らすことが出来る地域づくりに取り組んでいく思いをあらたにし、ご報告とさせていただきます。



新年度の

ブロック部会・福祉部会の活動計画案決まる

令和5年度 ブロック部会研修計画

ブロック部会名	日 時	会 場	テ ー マ
第1ブロック(1～6方面) 活性化:第4民児協	6月21日(水) 18:30～	市民会館小ホール	民生委員としての心構えと活動のあり方について
第2ブロック(7～11方面) 活性化:第10民児協	9月15日(金) 14:00～	市民会館小ホール	生活福祉資金制度について
第3ブロック(12～17方面) 活性化:第15民児協	6月20日(火) 13:30～	市民会館大会議室	市の災害対策と避難困難者の対応について
第4ブロック(18～21、30方面) 活性化:第30民児協	6月14日(水) 10:00～	亀田交流プラザ	生活福祉資金制度について
第5ブロック(22～25方面) 活性化:第24民児協	9月21日(水) 13:30～	市民会館小ホール	児童虐待について
第6ブロック(26～29方面) 活性化:第28民児協	5月31日(水) 13:30～	恵山コミュニティセンター	活動記録について

令和5年度 福祉部会研修計画

福祉部会名	日 時	会 場	テ ー マ 等
高齢者福祉部会	10月18日(水) 13:30～	市民会館小ホール	皆さんで気をつけよう 特殊詐欺!
障がい者福祉部会	10月16日(月) 13:30～	市民会館大会議室	障がい者と地域との共生 について
生活福祉部会	7月28日(金) 13:30～	市民会館小ホール	自立を促すための方策に ついて
家庭児童福祉部会	10月予定 18:30～	市民会館小ホール	「子どもの虐待」につい て～医療現場からみる子 育て困難～
主任児童委員交流連絡会	7月6日(木) 18:30～	市民会館小ホール	主任児童委員って何?

令和5年度 広報委員会発行計画

- ・発行回数 年2回
- ・発行日 前年同様4月・11月
- ・カラーA4・8ページ

(民児連事務局)

中堅民生委員児童委員教室inはこだて

北海道民生委員児童委員連盟が実施する中堅民生委員児童委員教室は、例年札幌市で開催されてきましたが、新型コロナウイルス禍の影響で、ここ3年ほど中止となった経過があり、全道各地から大勢の参加者を受け入れた研修形態や各地2名までとしているため、参加する市町村間の不公平さなどの課題が指摘されている現状でした。

こうした課題を受け、地方での開催実施の検討が進められ、今年度初めて函館開催となったところであり、道民児連から今後の地方開催の成否を占う試金石となるものとのお話がありました。

さる10月26日にホテル函館ロイヤルにて32名の委員の参加で開催され、冒頭船橋会長のあいさつに続き、講師の鳥居一頼氏から、さっそくワークショップのすすめについて説明がありました。

まず、講師の鳥居先生の詩集を朗読し、各グループ内で意見交換をし、司会に指名された委員が特定のテーブルの一人を指名し、指名された委員が個人の意見を発表するということ、順次進められていきました。

前段、32名を6つのグループに分け、それぞれお父さんを筆頭に母、祖父母、姉、兄の5〜6名の家族に見立て、司会と発表者を指定する。



あくまでも、おじいちゃん、お母さんといった愛称を使うことで自然とグループ内も和やかになり、初対面同士の委員のコミュニケーションが図れたのが印象的でした。

午後からは、「民児協の研修企画を体験する」というテーマで、道民児連事務局の馬川友和氏がファシリテーターとなり、各テーブル(班)ごとに独自の研修課題を設定し具体的プログラムをつくり、これを発表するといったものです。災害対策、孤独死問題、新任委員のサポート、要支援者、活動記録の記載方法、情報交換の強化といった内容で、いずれも興味深いもので、特に新任委員の

サポートは、2年目の時期に研修する重要性を強調しており、高い評価を得ていました。研修の最後は、指名された6名が登壇し、鳥居氏と一対一での対談形式で、感想や意見交換を行い終了となりました。

午前9時から昼食を挟んで午後5時まで集中した研修でしたが、各テーブルの発表者がランダムに変わるなど、特定の委員以外にも発表機会が回ってくるという緊張感もあり、工夫されているなど感じ、普段使っていない脳みそが疲労しているのが実感できました。

中堅教室とはいえ、在職1・2年目の委員から10年以上のベテランまで、最高は20年の委員でしたが、逆に色々な意見を聞くことができ、良かったですし、意欲のある若手の委員もたくさん参加していて、年数

だけじゃないと気付かされた面もありました。

中堅教室が今後、各地域で開催されることとなれば、多くの委員の資質の向上が図られると感じましたし、当該地域の委員同士の連携や結びつきなども強まるように思いました。

最後に個人的な感想として、開催要綱にもありますが、次代のリーダー育成、中心的役割を担う等々、堅苦しい表現よりも、3年目、5年目教室というタイトルや研修内容であれば、もう少し気軽に参加出来るのではないかと感じました。

この度、受講させていただいた貴重な経験を、今後の委員活動に少しでも生かして行きたいと思えます。
(第7方面民児協 保坂 昌史)

民生委員児童委員初任者研修

2月17日(金)函館市民会館にて令和4年度「民生委員児童委員初任者研修」が開催されました。

令和4年4月1日以降に委嘱を受けた委員と、本研修を一度も受講していない委員が対象で、渡島管内から213名が参加しました。

分散研修①事前学習をした委員と②事前学習をしていない委員が2会場に分かれて、まず「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」「活動記録の記入について」、道民児連事務局の馬川次長と長谷川局長が解説しました。

最初に、民生委員制度の原型**「方面制度の創設者」林市蔵**

について、生活に困窮している国民に最初に手を差しのべた恩人と云える人で、私たち民生委員にとっては精神的支柱、民生委員の父とも言われた偉人です。

休憩後、民生委員活動を詩に著した鳥居一頼氏の「いただいた恩をお返しする」ということ、地域社会の推進を担う初任者民生委員児童委員へのメッセージと題したワークショップです。

委員に寄り添った活動の実際を詩

を朗読しながら進めていくというユニークなもので、理論ではなく情緒に訴えかけるメッセージと、掲載した60編余りから選択した詩の数々を、時に津軽弁でそして強く柔らかく抑揚をつけながら語る朗読は心に響きました。

委員に寄り添った詩の朗読

その詩とメッセージの中から、特に印象に残ったものを紹介させていただきます。

「1. はじめに、実りある研修を」のくだりで「仕事して半人前、他人(ひと)のために働いて半人前。これではようやく一人前だ」の言葉です。これは江戸時代に働く庶民の中で言い交わされた文言だそうです。

仕事は半人前なのに言う事だけは一人前の人のことを戒めた表現ですね。

またこんな話も、生後10か月の赤ちゃんに、乱暴な場面を描いた



絵と、弱い子に優しく接している絵を見せると、間違いなく後者を選ぶんだそうです。

悪戯なことを学び悪い環境で育った場合と、愛情いっぱい育った場合を比較すると、健やかに生きる事ができるのは自明のことです。愛は学ぶことではなく育てていくもの…。

僕らの先生じゃない

鳥居氏は18年間勤めた教師の仕事

を定年前に辞めたそうです。校長を勤めていた学校でしたが、自分にはこれ以上続けるのは無理だと考えたからです。

学期末ころに行われる「家庭訪問」で、ある母子家庭のお宅を訪問した際に、そのお母さんに「うちの〇〇は、先生は僕らの先生じゃない！と言ってる」と言われたそうです。「先生は北海道の先生で僕らの先生じゃない！」と言われたことが刺さったのです。

子どもに寄り添っていなかったという反省からだったのでしょうか。

夏目漱石の「草枕」

夏目漱石の著書「草枕」の文頭のところで、「人の世を作ったものは神でもなければ鬼でもない。やはり向う三軒両隣りにちらちらするただの人である。」との文章があります。さらに書き出しに「智に働けば角



が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ。とにかく人の世は住みにくい。」「と、とても印象的な言葉があります。

「隣近所に住む普通の人々の平凡な日常の中に、己の幸福を見出してこそ、窮屈な世で平穏に過ごせる」と受けとることが出来ます。

研修に参加した皆さんには、鳥居氏が託してくれた詩の中から印象的だった作品を、ぜひ他の委員の皆さんにも紹介していただければと思います。

船橋会長の閉会の挨拶で、「民生委員児童委員は決して一人ではありません。活動に際して困った時には、先輩委員を頼りにしてください。一人で解決しようとせず仲間と一緒に活動してください。」

この言葉をしっかりと胸に刻んで、民生員活動に生かして参りましょう。

(広報委員 稲村 耕三)

令和4年度

第32回全国民生委員指導者研修会

令和5年2月1日～3日

会場 ロフォス湘南

2月1日(水)(初日)

午後1時、全民連得能会長の挨拶から始まりました。

【行政説明】「地域福祉施策の動向と民生児童委員活動に求められる役割」厚生労働省 田代善行氏

人と人、人と社会資源のつながりが大事であると話されました。

【行政説明】「子ども家庭庁の取り組みについて」内閣官房 大野久氏

子どもまん中社会の実現、子どもの視点、家庭の福祉の増進、保健の向上等の支援等委員会で構築中で、令和5年4月1日設置予定です。

【事業説明】全社協 熊坂淳氏

災害に備える活動指針を作成中、地域共生社会の実現に向けた、民生児童委員・民児協としての行動方針、①気づく②つなぐ・見守る③つなぎ先を増やす

④地域に活動を伝える⑤住民相互に支え合う地域を創る⑥災害に備える事が大事であるとの説明でした。



「人権問題」横浜地方法務局

(民生委員大学)

横須賀支局 阿部基子氏

人権とは、全ての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利、人間が人間らしく、生きる権利、全ての人が生まれながらに持っている権利である。子どもの権利「生きる・育つ・守られる・参加する権利である」人権が尊重される社会を実現するには、相手の立場や、気持ち、日常生活における言動、一人ひとりの多様な考え方や、価値観を尊重する事でありませぬ。民生児童委員も、活動する時に、充分気をつけなければならぬと感じました。

「同和問題」部落差別を解消しよう！

人権擁護委員会会長

小松原 榮氏

日本社会の歴史的過程で形づくられた、身分差別により日本国民の一部の人々が長い間、経済的・社会的・文化的に、低い状態に置かれる事を強いられ、今なお様々な差別を受けるなど、我が国固有の人権問題

であり、ハンセン病問題も、今なお課題としてあります。

私達は、今現在も残っている問題である事を認識し、自らの意識を見つめ直す事が大事であると学びました。深く心に響きました。

2月2日(木) グループ討議

民児協リーダーに求められる役割

ルーテル学院大教授 市川一宏氏

テーブル5人グループに分けての対談で、進行役・記録係を決めて始めました。全員共通課題の事前資料を作成して参加していただきました。時々先生のアドバイスや説明が入り順調に進みました。討議では、定例会、訪問活動、サロン、民児協内での研修、他機関への協力等が話し合われました。

2月3日(金) 総括・振り返り

会長・副会長に求められる視点

リーダーの能力とは？

グループの発表の後に先生から総括として、傾聴・説得・共感・討議・評価・遂行・絶対的な「正解はない」民児協の仲間や、地域住民との平行な立場で、協調性を持ってリーダーシップを取って頂きたい。民生委員信条に多くが示されていますと結びました。

(函館市民児連会長 船橋 優子)

編集 後記

コロナ感染も少し落ち着きが見え始め、新年度に向けて通常の活動が再開されようとしています。

昨年12月1日に任命された民生児童委員・主任児童委員の皆様、民児連広報紙「はこだて」81号を、ここにお届け致します。

今年は、各ブロック会議や福祉部会も、例年のように開催できることと思ひます。それによって広報紙の記事も出来上がります。

委員の皆様は、手に取り読んで頂けるよう、新広報委員一同精一杯頑張らせて頂きますので、ご意見・ご投稿などがありましたら、是非お寄せ下さい。

お待ちしております。

(広報委員長 中村 啓子)

発行所 函館市民生児童委員連合会 広報委員会

〒040-0063 函館市若松町33番6号

函館市総合福祉センター3階

TEL (0138) 26-8306

発行責任者 会長 船橋 優子

印刷 (株) 島本印刷

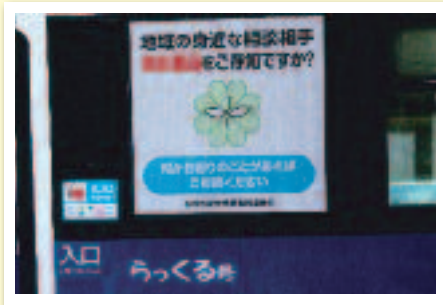
TEL (0138) 25-1201

令和4年度 活動写真集

令和5年1月30日
厚生労働大臣表彰
第4民児協 中村さん(右)
第25民児協 武山さん(左)



令和4年10月31日
新年度予算要望



令和4年11月~2月
らっくる号広告

令和5年2月24日
市民児協会長・副会長研修



令和4年10月3日 赤い羽根街頭募金協力



令和4年10月8日・9日 ウェルネスFesはこだて